

# 「甘茶」栽培説明会開催のお知らせ

九戸村では、地域特産品甘茶の栽培者を募集しています。甘茶栽培に関する説明会を下記のとおり開催いたしますので、興味をお持ちの方は気軽に参加してください。

＜日時＞ 令和5年3月28日（火）午後1時30分～3時00分

＜場所＞ 九戸村役場3階 第3会議室

**1、甘茶とは** ユキノシタ科に属するガクアジサイによく似た80cm程の落葉低木樹。葉を揉捻・発酵・乾燥させると、上品な甘み（砂糖の200倍）が生まれます。九戸村では、1983年から栽培が始まり、複合経営のサブ品目の位置づけです。

**2、収益性は** 10a当たりの収量が乾物重で134kg、単価1,400円を乗じると187,600円の販売額となります。

**3、需要は** 甘茶の現在の生産量2.1tに対し、需要量は2.5tと約1.2倍になりますので、生産拡大が可能です。

## 4、栽培方法

① 挿し木から収穫可能になるまで3～4年、成木までは10年程の年月を要します。

② 作業の流れ

月	4月			5月			6月			7月			8～10月			11月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
作業内容	① 掃除 刈	施肥	除草												穂木 採取	穂木 伏込		
			②花の除去															
			③収穫															

※詳細については、令和4年3月作成の栽培マニュアルを参考にしてください。

**5、補助事業** 九戸村では、甘茶を新植する場合に未収益期間が発生するため、10a当たり年22,000円を3年間補助します。（10a当たりの上限66,000円）

**6、生産指導** 二戸農業改良普及センターの職員が懇切丁寧に指導してくれますので、安心して栽培できます。

## 7、先輩生産者からのアドバイス

- その1「甘茶は、軽作業なので、高齢になってからでも栽培できるよ。」
- その2「甘茶は、収穫期間が長いので、自分の都合に合わせた作業が可能。」

**8、問い合わせ先** ・新岩手農協 九戸地区担当課 Tel 42-3113  
・九戸村 産業振興課 産業育成係 Tel 42-2111 内線 241